



森下さちこニュース

議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL 435-1113

2007年5月号
和歌山市鳴神 1145-6
TEL : 474-6556

「社会保障制度の改悪に反対」 「憲法の改悪をゆるさない」 引き続きがんばります！



深刻な医療改悪

「介護難民」「医療難民」という言葉をご存知でしょうか。医療は「いのちの平等」を保障するために必要不可欠なものであり、本来いつでもどこでも安心して受けられるものでなければなりません。

しかし、小泉内閣がはじめた構造改革の一環としての『医療改革』は、お金との相談でなければ医療が受けられない、あるいは入院していただく

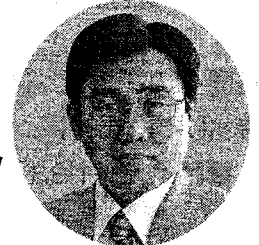
てもいられない、リハビリが必要にもかかわらず受けられない、国民健康保険証が取り上げられたなどの深刻な事態をもたらしています。全国的には国保証の取り上げにより、2005年、2006年の2年間で病気が手遅れになり、命を落とした人が26人いるということが民医連の調査で明らかとなりました。

小泉政治の5年間は年金、医療、

いっせいで地方選挙では前半戦、後半戦を通じてご支援をいただき、本当にありがとうございました。選挙中、訴えてきた「子育て支援」や「防災対策」、「教育の充実」などの公約を実現するために新たな4年間を全力でがんばります。

この7月には参議院選挙も行われます。憲法改正の問題、格差と貧困の問題など争点は重大なことばかりです。日本共産党の議席を増やすことが、憲法改正を食い止める最短の道です。『戦争しない国』を子どもたちに手渡せるようにともに力を合わせましょう。

「棄権」は「危険」です！



くにしげ 秀明
(参議院和歌山選挙区予定候補)

訪問先で「参議院選挙はあまり行かへんわ」とおっしゃった方がいました。しかし、今回棄権すると、国の基本と暮らしにかかわる大きな問題を白紙委任することになり、それは危険だと感じます。

- ◆ひとつは、安倍首相が「争点としたい」という「憲法」。その焦点は9条を守る議員が増えるかどうか。
- ◆もうひとつは、与党が争点にしたい「消費税」。しかし「秋には議論をしたい」と増税の構えは明白です。

この2点をお話すると「それなら行くようにします」と応えて下さいました。

介護、障害者福祉と社会保障制度全般に対する改悪を進めてきました。

いま、安倍内閣のもとでの改悪が引き継がれ、今度は制度の根幹を揺るがすような改悪へとさらに手を伸ばしています。

必要な医療は国が責任を持つという本来の姿に戻すためにはまず、私たちが改悪の中身や医療の仕組みをしっかりと知ること、そして改悪をストップさせるために声をあげることが求められています。

国民投票法案(改憲手続き法)

自民・公明が強行採決

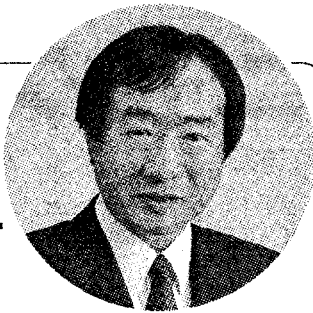
5月14日、参議院本会議で自民・公明両党の賛成多数で国民投票法案が可決されました。憲法施行60年ではじめて改憲に必要な法的手続きが作られたことになりました。

憲法をめぐる戦いは新たな局面を迎えるわけですが、国民の多数が反対すれば改憲はできないことから、戦いはこれからが本番だといえます。参議院選挙では改憲を許さない議員を増やすため、大いにがんばりましょう。

こんにちは！

ふじい けんたろう

藤井健太郎です



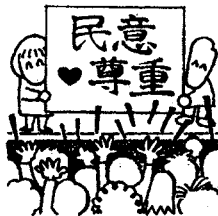
いっせい地方選挙が終わりました。前半戦の県会議員選挙では、日本共産党は西牟婁郡区で惜敗しましたが、和歌山市2名、有田郡、海南海草郡で各1名の現有4議席を維持することができました。ご支援いただいたみなさんに心からのお礼を申し上げます。

このニュースを作っているのは臨時議会の開会中です。議長・副議長の選挙をはじめ常任委員会や特別委員会の設置が行われます本格的な議場での論戦は6月議会からとなりますが、県民のみなさんからいただいたご意見や要望を取り上げていきたいと思ひます。

- 官製談合問題の検証と再発防止の確立
 - お年寄り・障害のある人の医療や福祉の問題
 - 海岸沿いで津波対策
 - 市街地農家の営農問題
 - 大門川の水質汚濁問題
- …などが寄せられてきています。

県議団へのご意見・ご要望をお待ちしています。

電話425-1138



◆臨時議会は23日～28日まで

県議会と同様、この臨時議会は議長、副議長選挙と常任委員会、特別委員会、議会運営委員会の設置が行われます。本格的な議会は6月に入ってからとなります。

共産党議員団のそれぞれの所属や役割はまた、次のニュースでお知らせいたします。



◆生活相談はお気軽に！

生活相談は随時受け付けています。

*木曜日午後2時から生活相談所でも受け付けます。(鳴神551 電話475-8122)

*木曜日以外は市役所控室へ直接お電話ください。(435-1113)

◆6月の行事予定

2日(土)14:00～ プラザホープ

「憲法講演会」品川正治氏

6日(水)9:00～ 芦原診療所

医療・介護・生活相談

8日(金)10:00～

大阪市大正区への視察(生活相談活動)

17日(日)和歌山県母親大会 和歌山高校

21日(木)19:30～市民会館

日本共産党演説会



おっきく なあれ

森下さんちの
元哉くん日記
成長日記

この連休をはさんで12日間、家族の中で一人だけドイツへ行ってきました。元哉が小学一年生から所属している合唱団が、世界コンクールへ出場するためでした。元哉はもともと警戒心が強く、初めての場所や大きなイベント、旅行などが、どちらかといえば苦手で、今回のドイツ行きも出発の二日前まで不安そうでした。「演奏会では、ちゃんと歌えるだろうから」「ホームステイ先で迷惑をかけないだろうから」と母の私は、少し分気をもみました。でも、そんな心配は杞憂だったようです。帰国後の元哉はコンクールで単独一位を果たした合唱団のメンバーの一員として大きく成長させてもらい、生き生きと毎日を過ごしています。仲間たちと一つのことを成し遂げた達成感と連帯感を味わうことのできた世界コンクール。ホームステイ先のパパやママ、子どもさん達とのひととき。いずれも得難い経験として胸に残り、彼のこれからの人生にとって、ドイツへの演奏旅行は様々な影響を与え続けてくれることと思ひます。